

29 次サ第 241 号
平成 30 年（2018 年）2 月 21 日

信州やまほいく認定園所在市町村 ご担当者様
信州やまほいく認定園 代表者様

長野県県民文化部次世代サポート課長

自然保育における安全管理の周知徹底のお願い

平素より信州やまほいく（信州型自然保育）認定制度並びに普及事業へのご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

一昨日 19 日、下伊那郡高森町の公立保育園での保育中に大変痛ましい事故が発生いたしました。事故に遭われたお子様とご家族に心からお見舞いを申し上げると共に、一日も早いご回復を心よりお祈りいたします。また同園の保育者の方々、地域や高森町のご関係者の皆様にもお見舞い申し上げます。

信州やまほいく認定園ならびに所在市町村におかれましては、日々安全管理にご配慮いただきながら、外遊びや豊かな体験活動を大切にした保育にお取組みいただき誠にありがとうございます。

屋外での保育には様々なリスクが伴うため、県としても、制度創設以来、リスクマネジメントをはじめとする安全管理の研修プログラムの普及充実に力を入れてまいりました。

研修にご参加いただく保育者の方々は回数を重ねるごとに増えており、安全管理の基本的な知識やスキルの習得に努めていただいているが、認定園ではこれまで大きな事故なく、安全かつ豊かな保育が実践されていますのは、ひとえに保育者の皆様のご尽力のおかげと深く感謝申し上げます。

今後、今回の事故の詳細が検証されることと思いますが、認定園におかれましてもこの事実を共有いただきと共に、いま一度、保育における安全管理の再確認を何卒よろしくお願ひいたします。

子どもたちは様々な経験、特に失敗から多くのことを学び、将来の自立に向かって成長していきます。成長の過程で大人が全てのリスクを排除することは不可能であり、子ども自身が体験を通して自分や親しい人たちの安全を守る意識を育みつつ、自らのリスクに対応できる術を習得できる環境を大人たちがきちんと保障していく必要があると考えます。

県では、来年度も研修プログラムの充実に努めます。信州やまほいく認定園はもちろんのこと、認定を受けていない園の保育者の皆様もご参加いただけますので、ぜひお誘いあわせの上、一緒に安全管理の意識を高めつつ、より豊かな保育の実現に向けて学びあっていきたいと願っております。

安全管理研修等についてご不明な点やご要望がございましたら、どうぞお気軽に当課までお問合せください。“子どもたちを真ん中”に、これからも安全で豊かな自然保育が県内各地に広がりますよう、より一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。



信州やまほいく

長野県県民文化部次世代サポート課

課長：高橋 功 担当：竹内延彦、平井美和

〒380-8570 長野市大字南長野字幅下 692-2

TEL 026-235-7210 FAX 026-235-7087

e-mail jisedai@pref.nagano.lg.jp